

1. 趣旨

- 大規模噴火発生時の広域降灰対策全般について、内閣府の「首都圏における広域降灰対策検討会」報告書が取りまとめられ、降灰量等に応じた防災対応や降灰の見通し等に関する情報の必要性が示された。
- それを受け、気象庁において本検討会（計3回）を開催し、**降灰予測情報の改善案**を取りまとめた。

降灰量等	ステージ4	ステージ3	ステージ2	ステージ1
降灰量	降灰量30cm以上	降灰量 3～30cm	降灰量 3～30cm	降灰量微量～3 cm
建物倒壊	降灰量30cm以上	降灰量 3～30cm	降灰量 3～30cm	降灰量微量～3 cm
輸送・移動手段	鉄道・航空機等運行停止	鉄道・航空機等運行停止	鉄道・航空機等運行停止	鉄道・航空機等運行停止
ライフライン	ライフライン影響大（長期化）	ライフライン影響大（長期化）	ライフライン影響大（長期化）	ライフライン影響大（長期化）
住民等の基本的な行動	原則避難	原則避難	原則避難	原則避難
輸送・移動手段	原則避難	原則避難	原則避難	原則避難
ライフライン	ライフライン影響大（長期化）	ライフライン影響大（長期化）	ライフライン影響大（長期化）	ライフライン影響大（長期化）

内閣府の「首都圏における広域降灰対策検討会」報告書（令和7年3月）より

2. 降灰量に応じた防災対応の呼びかけ改善

- 大規模噴火時に、住民や地方公共団体等が広域降灰対応を迅速に行えるよう、内閣府検討会報告書で示された各ステージの火山灰量の閾値（30cm以上、3 cm以上、微量以上）との対比が分かるように呼びかけや情報改善が必要
 - **火山灰警報等の導入**
 - 降灰量と防災対応を紐づけた**階級表の改善**
 - 大規模噴火による広域降灰が見込まれる場合、**防災対応のトリガーとなる情報（火山灰警報等）を新たに発表**
 - 噴火の推移に応じた降灰の見通し情報として、**1 mm以上の降灰量もわかるよう降灰予測情報を改善**
- 噴火前に防災対応の準備をするための情報が必要
 - 噴火警報の中で**噴火前における降灰に対する警戒呼びかけを強化**

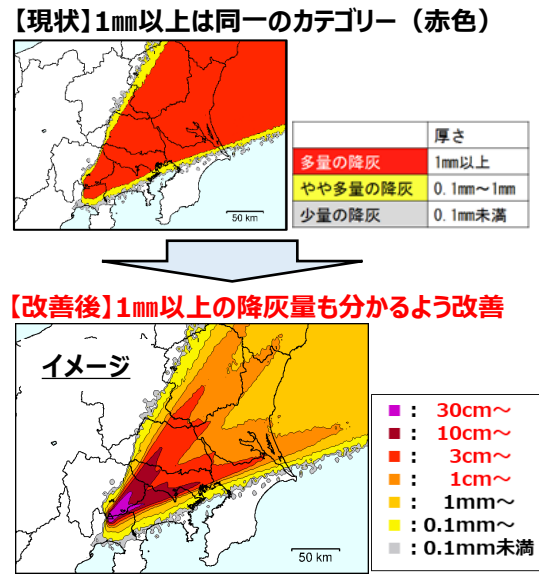
新たに発表する火山灰警報等

種別	取るべき対応	累積火山灰量	影響	イメージ
一段強い呼びかけ	原則避難※ 火山灰により発生する重大な災害に嚴重警戒する。	30cm以上	(30cm～) 降雨時に木造家屋が倒壊するおそれがある。	木造家屋が倒壊する（降雨時）
警報	自宅等で生活を継続 (状況に応じて生活可能な地域へ移動) ※ 火山灰により発生する可能性のある大規模な交通障害やライフライン等の障害に警戒する。	3cm以上 30cm未満	(10cm～) 二輪駆動車が通行不能となるおそれがある。 (3cm～) 降雨時に二輪駆動車が通行不能となるおそれがある。	分厚く積もる
注意報	自宅等で生活を継続※ 火山灰による交通やライフライン等への影響に注意する。	0.1mm以上 3cm未満	(1cm～) 健康な人でも呼吸器に異常が起きるおそれがある。上水道の水質悪化や断水、下水道の使用制限のおそれがある。 (3mm～) 降雨時に停電が発生するおそれがある。 (0.1mm～) 鉄道が運行停止になるおそれがある。喘息患者や呼吸器疾患を持つ人は症状悪化のおそれがある。	地面が完全に覆われる 道路の白線が見えにくい
	自宅等で生活を継続※ 火山灰に留意して通常の生活を行う。	0.1mm未満	航空機が運航停止になるおそれがある。目に入ったときは痛みを伴う。	ラッパが積もる

※内閣府の「首都圏における広域降灰対策検討会」を踏まえた火山灰量の閾値と検討されたとるべき対応（黄色マーカー）及び対応する呼びかけの種別

※累積降灰量に応じた防災対応は内閣府の検討会にて示されているものを参考に作成

降灰予測情報の降灰量の改善イメージ



広域降灰対策に資する降灰予測情報発表のイメージ

